

取組による効果

- ・従業員に体感してもらうことで制度の理解を深めることができ、積極的に制度を利用する従業員の増加と、業務の効率化につながりました。
- ・トライアル期間を設けることで従業員から聴取した問題点を事前に改善できたため、より利用しやすい設備と環境を整えることができました。利用者の体験談を元に周知が進んでいます。

従業員の意見

- ・これまでも短時間勤務や在宅勤務制度などが制度として設けられており、また社風もまさにワークライフバランスに重きを置いているので、今回のテレワーク勤務制度が新設され、またひとつ新たな働き方が増えたことに、一従業員としては大変うれしく思っています。
- ・在宅勤務により通勤時間が無くなる分、家事・育児の時間に充てることができたため、これまで比重が下がっていた家庭の時間が増え、自身への負担だけでなく、妻・子どもへの負担が軽減されました。
- ・これまで目の前のタスクに一人で追われ、1人で考える時間が十分と言えるほど確保できていなかったが、在宅では自身の考えをまとめながら営業アプローチを検討したり、資料を作成したりと、考えることに対する重要性を感じました。



※東京都では、誰もが人生・生活をもっと大切にすべきであると考え、ワークライフバランスの「ワーク」と「ライフ」をあえて逆にして「ライフ・ワーク・バランス」を推進してまいります。ただし、このリーフレットにおいては、認定企業が使用する文言についてはワークライフバランスという文言をそのまま使用しています。

認定部門

多様な勤務形態導入部門

イス・イー・イス株式会社



エス・エー・エス株式会社

会社概要

| | |
|-----------|---|
| 会社名 | エス・エー・エス株式会社 |
| 代表者名 | 代表取締役 青山 秀一 |
| 創立(創業) | 1995年 |
| 所在地 | 港区三田3-4-10 4F |
| TEL / FAX | 03-5427-3663 / 03-5427-3664 |
| 従業員数 | 100名(うち正社員95人) |
| URL | http://sas-com.com/ |



事業内容

- ・ソフトウェアの開発
- ・クラウドサービスの提供

具体的には

- ・金融・流通・クレジット業務を中心としたシステム構築及びコンサルティング
- ・バックオフィス業務支援のクラウド・パッケージ製品などの開発及び販売
- ・文教向けソリューションの提供



目的・理念

仕事と生活を共に充実させる好循環の仕組みづくり

従業員の誰もが、仕事と私生活の充実をどちらも高い次元で実現させ、やりがいを感じながら安心して活躍し続けられる環境を整えることは、会社の責務と捉えています。そのためには、従業員全員で考え、取り組む必要があると考えているため、経営層の率先した取り組みとあわせて、ボトムアップによる制度整備なども積極的に進めています。



認定部門 多様な勤務形態導入部門

取組内容

テレワーク制度の整備、導入

- ・業務の棚卸し、現状分析
- ・就業規則、付属規定の改定
- ・業務状況管理システム、コミュニケーションシステムの導入
- ・テレワーク対応機器の購入及び、電話転送システムの導入
- ・テレワーク勤務手引きの作成及び申請様式の制定
- ・コンサルタントによるテレワーク理解促進説明会の実施



テレワーク勤務制度を利用しやすい環境づくり

- ・経営トップ自らが当該制度導入の目的などを従業員に対して説明
- ・トライアル期間を設けることで、多くの従業員に体験の機会を付与
- ・育児を行う男性上位職位者の当該制度利用状況をPR
- ・テレワーク勤務制度と利用システムを従業員に対して説明し、規程と申請様式をグループウェアへ掲載



ワークライフバランスに関する教育・研修の実施

- ・全社会議の場で、ワークライフバランスの重要性などを教育
- ・管理職に対しては、特別教育(部下、一般社員などのワークライフバランスを実現するための制度利用促進など)を実施

